

令和6年度 子育て中の親と町長との懇談会報告書
令和6年12月23日（月）10時00分～ ◆会場 健康プラザ 参加者◆17人（女性17人）
町側出席者◆小野澤町長、佐藤教育長、後藤民生部長、高橋子育て支援課長、馬場健康推進課長
榎本政策秘書課長、政策秘書課秘書広報班（小関・薄）

	意見・要望要旨	当日の回答要旨	担当課	処理状況など
1	小児科を増やし、夜間診療にも対応してほしい 小児科で夜間診療を受け付けている病院が無いため、北部病院のような大きい病院で夜間診療してほしいです。また、町内医療機関の発熱外来は予約制ですぐに満杯になり転々とするため、対応してほしいです。	北部病院への小児科設置については以前から要望していますが、医師不足が年々進んでいる状況と伺っています。努力を引き続き行っています。（町長） 全国的にも小児科医はリスクが高いため不足しているほか、高齢化も進んでいます。様々な事情を踏まえた上で今後、検討を進めてまいります。（健康推進課長）	健康推進課	同左
2	①3歳6カ月健診の後、5歳児健診を追加してほしい 3歳6カ月健診から小学校入学までの間、子どもの健康と発達を確認し、適切な支援を受けることができないので、5歳児健診を追加してほしいです。 ②療育相談班を設置してほしい 療育相談は、3歳6カ月健診までは健康推進課、それ以降は福祉センターが対応するため、説明をし直さなければなりません。また、療育相談をするため福祉センターに電話を掛けてもつながるのが大体17時以降になるので、療育相談班などを設置して支援を充実させてほしいです。 ③小学校入学後に発達障害と診断された子どもの支援について 小学校に上がってから発達障害と診断されると、幼稚園や保育園に普通に通っていたため、なかなか相談に乗ってもらえません。こうした場合、小中学校で登校拒否や引きこもりになる子も多く、公立高校は内申点を重視している高校が多いため、普通学級に在籍していることが前提で、受験のハードルが高くなっています。就学相談や私立等はお金も掛かるため、何らかの救済が必要だと思えます。	一度持ち帰り研究し、検討してまいります。（町長） 福祉センターの担当相談員がいない場合でも、委託業者の相談員が必ず常駐していることになっていますが、福祉支援課にご連絡いただければ、調整をさせていただき、担当相談員から連絡させることも可能です。（後藤民生部長）	①健康推進課 ②子育て支援課 ③指導室 福祉支援課	①5歳児健診の追加は、小児科医の確保が難しい状況ですが、国や先進自治体の動向を注視しながら、従事する医師などの確保をはじめ、健診後のフォロー体制の構築など、各種の課題を整理した上で、有効な実施方法を検討してまいります。 ②療育相談班の設置は、臨床心理士等の新たな専門スタッフの配置などの課題もあることからご提言として承ります。なお、療育相談は、児童発達支援センターひまわりの家、又は福祉支援課へご連絡いただければと存じます。 ③小中学校には、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の専門職を配置しており、発達相談をすることができます。高等学校等への入学にあたっては、町の入学準備金の助成や国の就学支援金、私立高等学校等については県の学費補助金などの制度もありますので、ご活用ください。 また、進学先を選ぶ際には、県教育委員会主催の進路相談会などで相談できますほか、発達相談を希望する方は、福祉支援課の相談員や臨床心理士などの専門職が対応していますので、ご利用ください。
3	○通学路の草について 通学路に草が生えていたため、町に自分で切っていいか聞いたところ、県道もしくは私有地のため勝手に切るのは難しいので、町で切りますとのことでしたが、切るまでに時間がかかりました。また、空地も火が付いたら危ない場所も多数あります。	空地の草は消防署から所有者に連絡しており、引き続き管理を徹底してまいります。（町長） 通学路の草は、所有者が分かれば教育委員会から除草をお願いしていますが、様々な事情で除草が難しい場合には教育委員会から許可を取り除草しますので、ご連絡ください。（教育長）	道路課 消防課 教育総務課	町道上の草は町で除草をしているほか、国県道は神奈川県厚木土木事務所に、また、私有地は土地所有者等に除草をお願いしています。なお、緊急性や危険性のある場合は、所有者等の承諾を得た上で町が対応するなど、適切な対応に努めています。 火災が懸念される空地等は現地確認を行い、所有者に連絡をするとともに、消防水利周辺については適切な維持管理に努めています。
4	○町の予算編成について 町は男性目線の施策が多く感じられるため、女性も役職を得られるようにしてほしいです。 また、学校からの要望が通りにくいということも伺っているので、現場の声に耳を傾け、予算を作る手立てを考えていただきたいと思えます。	仕事において男女の区別はしていませんが、昇格を希望する女性職員が少ないという実態があります。 予算は、できるところは予備費なども活用しながら対応してまいります。予算は様々な分野に配分していますので、来年度についても現場の声を聞きながら予算を作ってまいります。（町長）	総務課	同左
5	○田代保育園の今後について 娘が田代保育園に通っていますが、閉園が決まり、年少の子どもが5人しかおらず、来年度の希望者もいないと聞きました。 閉園が決まったところで情報が止まっているので、この先、どのような保育園生活を送れるのかを伺いたいです。	行事は他の保育園と合同で行うなど検討を進めており、来年度の予定は、園だよりなどで年度末ごろまでに保護者の皆様にお伝えします。（子育て支援課長） 行事など決まり次第早めにお伝えしてまいりますので、不明な点があれば園長やスタッフ等にお伝えください。（後藤民生部長）	子育て支援課	同左
6	○田代運動公園に石鹸のある手洗い場を設置してほしい 田代運動公園に遊具ができましたが、手洗い場がありません。また、トイレの手洗い場は石鹸が無く、水飲み場也没有ません。遠くの手洗い場まで連れていくことは大変で、砂場で遊ばせたくなくなってしまうです。1号公園のように手洗い場と石鹸があるようにしてほしいです。 また、トイレは和式が多く、子どもが嫌がるので、洋式のトイレにしてほしいです。	トイレは来年度に工事を行う予定であり、それに合わせて手洗い場の改修も検討します。（町長）	都市施設課	同左

	意見・要望要旨	当日の回答要旨	担当課	処理状況など
7	○かわせみ広場を利用しやすいよう町内循環バスのルートを検討してほしい かわせみ広場について、服部牧場や県立あいかわ公園の方に住んでいる子どもたちは、親が送れるから行ける、送れないから行けないなど、行きたくとも行けない状況があるので、町内循環バスのルートを検討してほしいです。	町内循環バスは、路線バスが利用しにくい地域の解消や路線バスへの乗り継ぎなど、利便性の向上のために運行しておりますので、ご理解いただきたいと存じます。（町長）	住民協働課 政策秘書課	同左
8	○育児用品購入助成券の量を増やしてほしい 出産時に3万円分のギフト券をいただきましたが、ミルクを購入する世帯は半年以内に使い切ってしまう。また、オムツも3歳ぐらいまで必要なため、物価高の現状も踏まえて、3歳ぐらいまで育児用品助成券を配布してもらえると助かります。	物価高騰等の状況を踏まえた中で、検討してまいります。（町長）	子育て支援課	同左
9	○子どもの遊ぶ場所について 子どもが公園（二井坂子供広場）で大きな声で遊んでいたら、近隣の方に注意されてしまったことがあります。 また、田代にスケートボードパークができましたが、中津からは送迎しなければ行けません。自分の敷地内にスケートボードパークを作った方は、騒音で近所の方から苦情が来たそうです。公園等でスケートボードを遊んでいても苦情が来るので、スケートボードパーク等、子どもの遊び場を増やしてほしいです。	騒音などの影響もあるため、スケートボードパーク等、子どもの遊び場を増やすことは簡単ではありませんが、第2号公園のバスケットコートのように、引き続き、皆さんの声を聞きながら検討していきたいと思います。（町長）	都市施設課	同左
10	○第2号公園の治安について 第2号公園にバスケットボールコートが新設されましたが、ごみが放置されるなど、治安が悪化したように感じます。	マナー遵守の看板を設置するとともに、夜間に施錠するなど、対応を進めています。（町長） 呼びかけなども行っていますが、引き続き、様子を見ながら対応を講じてまいります。（教育長）	都市施設課	同左